

すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくるための請願書

紹介議員 わくの 恵子 下奥 奈歩

【請願項目】

1. ゆきとどいた教育の充実のため、教育予算を大幅に増やし、以下のとりくみをすすめてください。
 - (1) 小学校・中学校・高等学校の30人以下学級を早期に実現し、全ての学校の正規職員を増やしてください。
また、障害児学級・学校の学級定員を県独自で引き下げてください。
 - (2) 教育費の保護者負担を軽減して、就修学を保障してください。
 - ①小中学校での教育活動に不可欠な給食費、教材費など学校納付金を無償にしてください。
 - ②「高校無償化」の復活を国に働きかけるとともに、県独自に「高校無償化」の制度を設けてください。また、教育費の無償化の前進のため、当面年収500万円以下の家庭の子どもについて、教育活動に不可欠な教材費、生徒会費などの学校納付金を無償にしてください。
 - ③定時制・通信制高校の奨学制度を充実させてください。
 - ④県独自で公立高等学校等奨学給付金を拡充するなど、奨学金制度を抜本的に改善してください。
 - ⑤「高校生修学支援基金」の復活を国にもとめるとともに、愛知県高等学校等奨学金の返還猶予・減免制度を拡充してください。
 - (3) 豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - ①保護者・住民合意のない学校の統廃合や小中一貫校導入を押しつけず、小規模校をなくさないでください。
 - ②定時制課程の統廃合を行わず、教育条件を充実させてください。また、定時制・通信制課程を希望する生徒がすべて入学できるように募集定員を増やしてください。
 - ③障害児学校を早急にかつ計画的に新設して過大・過密化を解消するとともに、実態に合った重複認定を行うなど、一層の教育条件整備・拡充をすすめてください。また、小中学校の障害児学級や通級指導教室を増設するとともに、障害児学級には男女複数担任を配置するなど、障害児教育を充実させてください。
 - ④外国籍の子どもに対して、日本語指導や学習支援等が十分に行えるような条件整備をすすめ、就修学を保障してください。
 - ⑤空調設備を私費負担に依存することなく、県の責任で全室に設置してください。また、水道光熱費の予算を大幅に増やしてください。
 - ⑥子どもの安全を守り、食育活動を充実させるため、学校給食の民間委託をやめ、自校で給食を提供できるよう、施設設備の拡充と人員配置をすすめてください。
2. 東日本大震災等をふまえ、学校の安全基準を抜本的に見直し、県の責任ですべての学校の建物の耐震化や「二次部材」の耐震補強、危険性の高いブロック塀の改修を早急に実現してください。また、危険校舎・老朽校舎の改築・改修などのための学校施設整備を早期にすすめてください。
3. 希望するすべての子どもたちが高校進学できるように、計画進学率を引き上げ、保護者や教職員の要望をふまえて、高校入試制度を抜本的に見直ししてください。

【請願理由】

現在、国の責任による35入学級が小学校1・2年生で実現しています。また、全国的にも、国の基準を上回る少人数学級の拡充が自治体独自の努力ですすんでいます。私たちはこうした教育条件整備の方向を歓迎するものです。愛知県も、国に先行して2004年度から、小1・小2・中1と少人数教育を拡大させてきましたが、2009年度以降はすすんでいません。特別な支援を要する子どもたちへの対応など、ゆきとどいた教育を求める世論がこれまで以上に大きくなっている今、すべての学年での少人数学級の早期の実現や教職員の定数改善は、私たちの切実な願いです。公立高等学校等奨学給付金制度は5年目を迎えて、給付額も年々拡充されてきました。また、昨年度から、大学等に進学する生徒向けの給付奨学金も始まりました。給付制奨学金制度は私たちが長年求めてきたものでもあり、高く評価しております。いわゆる「子どもの貧困」が子どもたちの教育環境や進路選択に大きな影響を及ぼす中、愛知県としても具体的な施策を検討されているところですが、給付制奨学金制度の抜本的拡充などによる子どもたちへの修学保障は喫緊の課題です。

障害児学校については、本年度新たに2校が開校し、さらに来年度以降、2校の新設準備がすすめられています。過大・過密解消に向けてのご尽力に感謝いたします。しかし、障害児教育をとりまく環境の劣悪さは依然として深刻です。子どもたちにきめ細かく対応するためには、実態に合った重複認定を行って重複学級を増やすなど、一層の教育条件整備が求められます。

教育予算が増えると解決できることはたくさんあります。貴議会が、私たちの署名の趣旨に沿って、子どもたちにゆきとどいた教育を保障する立場から教育予算の増額に向け、強くとりこんでいただけますよう請願いたします。

平成30年12月5日

愛知県議会議長

松川 浩明 様

あいち公立高校父母連絡会（名古屋市北区上飯田南町2-18-1）

代表 花井富士子



名古屋市立高等学校教員組合（名古屋市中区新栄1-49-10）

代表 斎藤 大地



愛知県高等学校教職員組合（名古屋市中区新栄1-49-10）

代表 鈴村紀代子



愛知県教職員労働組合協議会（名古屋市中区大須4-14-57）

代表 岩澤 弘之



外

2名